

**Universal RAID Utility**  
**ESMPRO 連携モジュール**  
**セットアップカード**

2008 年 5 月 2 版

# はじめに

---

このセットアップカードは、下記ソフトウェアのインストール手順について説明します。

1. Universal RAID Utility
2. ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視

ESMPRO/ServerManager, ESMPRO/ServerAgent による運用管理機能では、ESMPRO/ServerAgent が動作している被管理装置のアラートとステータスを、管理端末で動作する ESMPRO/ServerManager のアラートビューアとオペレーションウィンドウで確認することができます(緑色:正常、黄色:警告、赤色:異常)。しかし、従来は該当装置のアラートが解消される前に、アイコン色が元に戻ってしまいました。

本モジュールを適用することにより、ESMPRO/ServerManager のデータビューアでディスクアレイ情報の表示が可能となります。また、障害の検知によりオペレーションウィンドウ上の該当装置のアイコン色に変更された場合も、アラートが解消されるまで戻らなくなります(本書ではこれらを「ESMPRO 連携」と呼びます)。

本書の適用範囲は以下の通りです。

下記 RAID システムを使用する Express5800/100 シリーズ、Express5800/50 シリーズ、iStorage NS シリーズ。

- ディスクアレイコントローラ [N8103-90] ※注 1
- RAID コントローラ(128 MB, RAID 0/1) [N8103-116]
- RAID コントローラ(128 MB, RAID 0/1/5/6) [N8103-117]
- RAID コントローラ(256 MB, RAID 0/1/5/6) [N8103-118]
- 本体装置内蔵の RAID コントローラ(N8103-116 相当内蔵)
- 本体装置 140Rf-4 の SAS PCI EXPRESS(TM) ROMB
- LSI Embedded MegaRAID(tm) 使用

※注 1 ディスクアレイコントローラ [N8103-90] の接続対象装置について



ディスクアレイコントローラ [N8103-90] は、ディスクアレイ管理ユーティリティ「**Universal RAID Utility**」のサポート対象装置のみインストール対象になります。

# 目次

---

<b>インストール手順</b> .....	<b>4</b>
インストールモジュールの準備.....	4
インストール手順 .....	5
<b>ESMPRO ディスクアレイ監視のセットアップ</b> .....	<b>6</b>
<b>Universal RAID Utility のセットアップ</b> .....	<b>7</b>
<b>注意事項</b> .....	<b>8</b>
Universal RAID Utility の通報テーブルについて .....	8

# インストール手順

本章では、ESMPRO 連携版 Universal RAID Utility、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視のインストール手順について説明します。

## インストールモジュールの準備

---

ESMPRO 連携には、下記モジュールのインストールが必要です。

1. ESMPRO/ServerManager ディスクアレイ監視 Ver1.30 以降、ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視 Ver1.50 以降
2. Universal RAID Utility Ver1.30 以降

本書では Universal RAID Utility Ver 1.30 以降を ESMPRO 連携版 Universal RAID Utility と呼びます。インストールの詳細手順については、各ソフトウェアのユーザーズガイドを参照してください。

# インストール手順

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストールを行ってください。

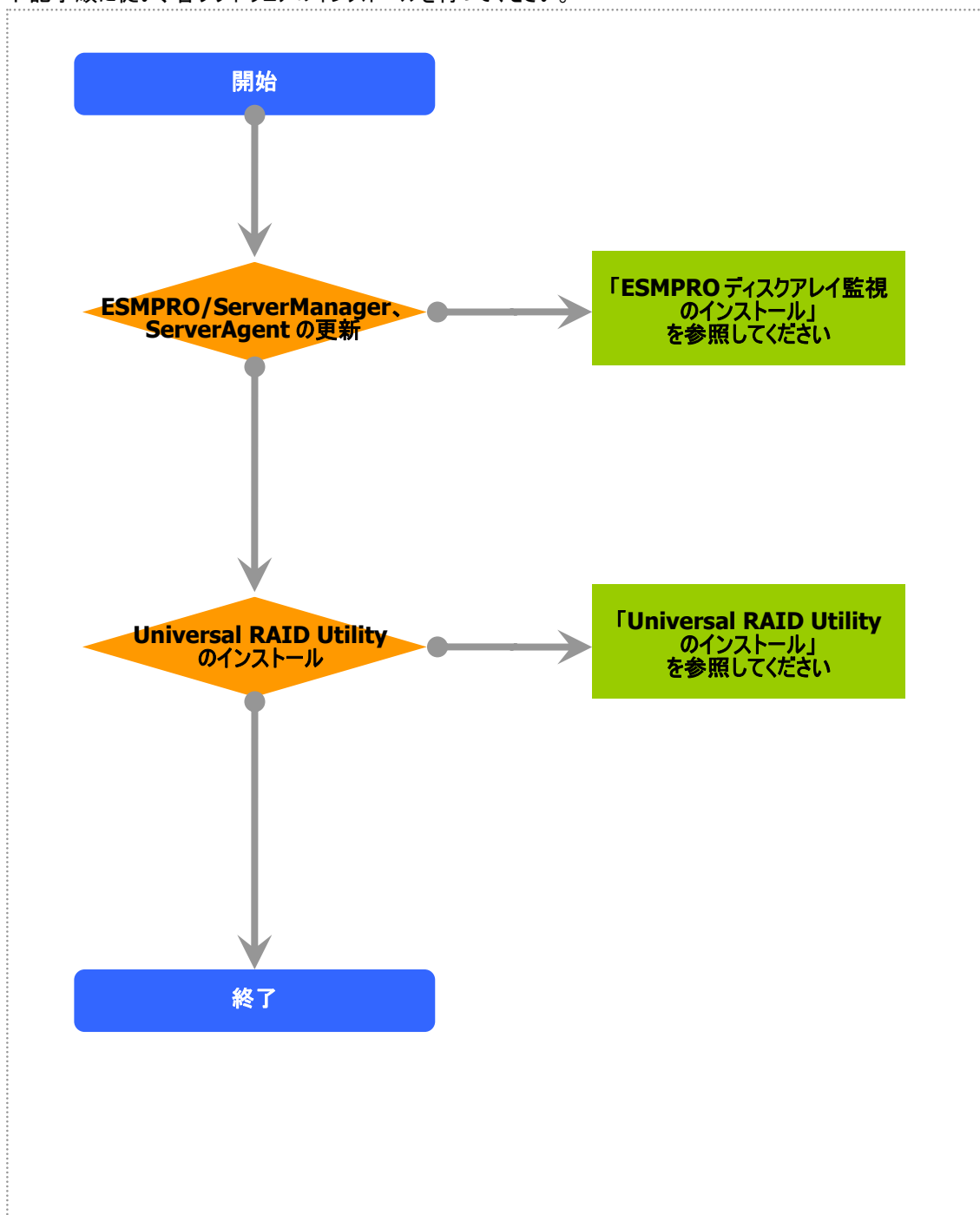


図 1 インストール手順

※ソフトウェアのインストール順番について



必ず **ESMPRO/ServerAgent** ディスクアレイ監視をインストールした後に **Universal RAID Utility** をインストールしてください。順番を誤った場合は、**Universal RAID Utility** のアラートが正しく送信されません。

# ESMPRO ディスクアレイ監視のセットアップ

本章では、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視のインストール手順について説明します。

ESMPRO ディスクアレイ監視機能のインストール方法については、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視のダウンロードイメージに格納している「ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視 ユーザーズガイド」(ファイル名: esmpro\_da\_ug\_150.pdf)を参照してください。

なお、本体装置の種類、もしくは、すでに ESMPRO ディスクアレイ監視機能をインストールしているといった理由により、インストールの必要がない場合もあります。インストールの要/不要については、次の方法で判断してください。

- ESMPRO/ServerManager

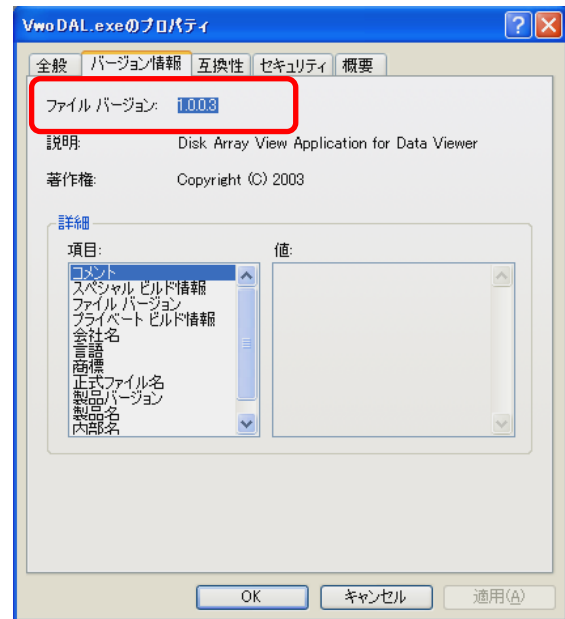
次のファイルのプロパティを開き、[バージョン]情報を参照してください。

[Windows を x86 環境でご使用の場合]  
%SystemDrive%\Program  
Files\ESMPRO\ESMSM\bin\VwoDAL.exe

[Windows を x64 環境でご使用の場合]  
%SystemDrive%\Program Files  
(x86)\ESMPRO\ESMSM\bin\VwoDAL.exe

ファイルが存在しない、もしくは、バージョンが「1.0.0.3」よりも古い場合  
「ESMPRO/ServerManager ディスクアレイ監視」をインストールしてください。

バージョンが「1.0.0.3」以降の場合  
「ESMPRO/ServerManager ディスクアレイ監視」のインストールは必要ありません。そのままの状態で見ることができます。



- ESMPRO/ServerAgent

次のファイルの存在を確認します。

%EsmDir%\esmnda\inf\esmmsm.inf

ファイルが存在しない  
「ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視」をインストールしてください。

ファイルが存在する  
「ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視」のインストールは必要ありません。そのままの状態で見ることができます。

# Universal RAID Utility のセットアップ

本章では、Universal RAID Utility のインストール手順について説明します。

ESMPRO 連携版 Universal RAID Utility のインストール方法については、Universal RAID Utility のダウンロードイメージに格納している「Universal RAID Utility ユーザーズガイド」(ファイル名: SG\_URUJ.pdf)を参照してください。  
なお、本体装置の種類、もしくは、すでに Universal RAID Utility をインストールしているといった理由により、インストールの必要がない場合もあります。インストールの要/不要については、次の方法で判断してください。

- Universal RAID Utility のバージョン確認

次のファイルをメモ帳などのテキストエディタで開きます。1 行目を参照してください。

[Windows を x86 環境でご使用の場合]

```
%SystemDrive%\Program Files\Universal  
RAID Utility\server\version.txt
```

[Windows を x64 環境でご使用の場合]

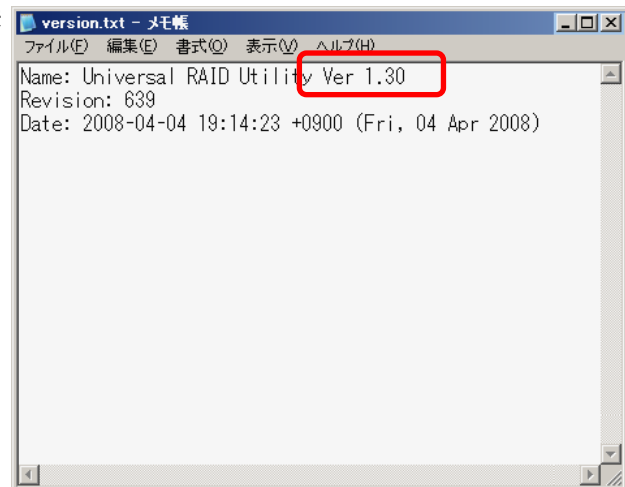
```
%SystemDrive%\Program Files (x86)  
\Universal RAID Utility\server\version.txt
```

バージョンが「1.30」よりも古い場合

ESMPRO 連携版 Universal RAID Utility をインストールしてください。

バージョンが「1.30」以降の場合

ESMPRO 連携版 Universal RAID Utility のインストールは必要ありません。そのままの状態で見守ります。



# 注意事項

本章では、ESMPRO 連携モジュールを使用する上で、注意すべき点について説明します。

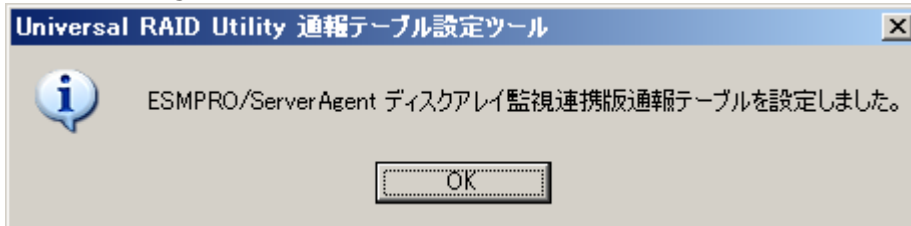
## Universal RAID Utility の通報テーブルについて

ESMPRO 連携版 Universal RAID Utility のインストール後に以下の操作を行った場合は、Universal RAID Utility の通報テーブル設定を最新の状態に更新する必要があります。  
Universal RAID Utility のインストールフォルダにある server フォルダを開き、chreptbl.exe を管理者権限で実行します。実行すると Universal RAID Utility の通報テーブル設定を実行時の環境に合わせて設定し直します。

<Universal RAID Utility 通報テーブルの再設定が必要なケース>

- ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視機能 Ver1.50 以降をインストール
- ESMPRO/ServerAgent を更新インストール
- ESMPRO/ServerAgent をアンインストール

[ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視 Ver1.50 がインストールされている環境の場合]



[ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視 Ver1.50 がインストールされていない環境の場合]

